



社会福祉法人尚徳福祉会

保育園与那原ベアーズ2 1月園だより



新年あけましておめでとうございます。旧年中は園の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。子どもたちが今年も“ちゅうさん”な笑顔で過ごせるよう、ゆったりとした時間の中で成長を見守ってまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

【1月の予定】

1/7(水)～

1/22(木) 実習生受入れ

1/13(火)～

1/16(金) 保育参加ウィーク

1/14(水) 1月生まれの誕生会

1/22(木) 歯科検診

1/23(金) お楽しみ会リハーサル(幼児)

1/31(土) お楽しみ会

🔊 2025 年度 お楽しみ会のお知らせ

2025 年度のお楽しみ会を下記の通り開催いたします。

- ・ 日程: 1月31日(土)
- ・ 場所: 与那原町 かなちホール
- ・ 対象: 乳児クラス・幼児クラス(乳児・幼児ごとに分けて開催いたします)
- ・ 参加人数: 1家庭につき6名まで(兄妹児は含みません)

詳しい時間やプログラム内容につきましては、後日改めてご案内いたします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

【社会福祉法人尚徳福祉会 主体性・創造性を育む】

与那原ベアーズ2では、子どもたち一人ひとりが「自分で見つけ、考え、広げていく力」を大切にした保育を行っています。尚徳福祉会では、そのためにはまず“環境づくり”がとても重要だと考えています。遊び方が決まっている玩具だけでなく、子どもたちの発想や創造性が自然と引き出されるような素材や玩具をそろえています。また、子どもたちの世界に大人が必要以上に入り込みすぎないようにし、子ども自身が主体となって遊びを展開できるよう、そっと見守る姿勢を大切にしています。こうした「子ども主体の保育」を進めることで、子どもたちは自分のペースで安心して過ごすことができ、保育士にとっても無理のない関わりが生まれ、双方のストレス軽減にもつながっていると感じています。これからも、子どもたちが自分らしく輝ける環境づくりを大切にしていきます。



【主体的な活動を促すための保育のポイント】

- ・ 自分で遊びを見つける楽しさを育てる 子どもが「やってみたい」と思える遊びを自ら選び、夢中になって取り組める力を育む。
- ・ 遊びに没頭している姿を肯定的に受け止める 子どもの遊びを保障するために、必要以上に介入せず、見守る姿勢を大切にする。
- ・ 自発的・意欲的に関われる環境づくり 子ども同士の関わりが自然に生まれ、主体的な活動が広がるように環境を構成する。



【創造性を育むための保育のポイント】

- ・ 五感を刺激する素材や道具の準備 触覚・視覚・聴覚・嗅覚を刺激する環境を整え、好奇心や探究心を育てる。
- ・ 発達に応じた遊びの設定 見立て遊び → ごっこ遊び → なりきり遊びへと、年齢や発達に合わせて遊びが発展するように環境を整える。
- ・ 構成遊びを通した創造性の伸長 保育者が一緒に遊び、遊び方のヒントを示すことで、構成遊びが広がるきっかけをつくる。